

意見書案第 2 号

歩行者の安全対策の充実を求める意見書案

上記の意見書案を次のとおり福岡市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和元年6月24日

福岡市議会

議長 阿部 真之助 様

提出者 福岡市議会議員

稲 員 稔 夫

川 上 多 恵

山 口 剛 司

松 尾 りつ子

田 中 たかし

川 上 陽 平

大 原 弥寿男

中島 まさひろ

森 あやこ

近 藤 里 美

伊 藤 嘉 人

松 野 隆

天 野 こう

倉 元 達 朗

歩行者の安全対策の充実を求める意見書

滋賀県大津市で自動車が歩道で信号待ちをしていた保育園児・保育士16人を死傷させた事故や、神戸市で市営バスが横断歩道を渡っていた歩行者8人を死傷させた事故など、交通法規を遵守していた歩行者が、突然つっ込んできた自動車にはねられ死傷する悲惨な事故が無くなりません。

国民の安全と命とともに、歩行者の安全を確保するため、危険箇所を解消する取組が実施されることが何より急がれます。

歩行者が事故に巻き込まれることを防ぐため、緊急な措置が必要な箇所を始め、ガードレールや信号の増設、歩道の確保、消えかけた路面標示の再塗装など、各自治体が必要な予算を確保して対策を進めることが急務となっており、その促進へ向けた国の支援が欠かせません。また、学校の近くの道路の速度規制の厳格化など、歩行者が安心して歩けるような環境の整備が求められます。

よって、福岡市議会は、国会及び政府が、歩行者の安全対策の充実のための予算の確保及び環境の整備に努められるよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，国土交通大臣，
国家公安委員会委員長，警察庁長官 宛て

議 長 名